

笛吹市教育委員会会議録

1 開会及び閉会に関する事項並びにその年月日時

会議名：令和5年度1月定例会

開催日：令和5年1月11日

開会時間：午後2時00分

閉会時間：午後3時00分

開催場所：笛吹市役所市民窓口館 302・303 会議室

2 出席及び欠席委員の氏名

出席者：教育長職務代理	内田 淳
教育委員	久保田 一男
教育委員	飯田 多恵子
教育委員	高野 仁美
教育委員	中島 知晴
欠席者：教育長	望月 栄一

3 委員及び傍聴人を除く議場に出席した職員の職氏名

出席者：教育部長	赤尾 好彦
教育総務課長	太田 孝生
学校教育課長	長野 篤雄
学校教育課指導主事	黒澤 宏至
学校教育課指導主事	日原 博人
生涯学習課長	手塚 克巳
文化財課長	望月 和幸
図書館長	吉岡 浩
教育総務課総務担当	田中 政人
〃	白鳥 直子

4 他部署より出席した長及びその事務局部の職員の職氏名

出席者：なし

5 教育長等の報告の要旨

教 育 長：令和4年12月2日から令和5年1月11日までの事業報告

教育総務課：令和4年12月1日から令和5年1月11日までの事業報告

学校教育課：教職員人事作業日程について

令和5年度学校閉庁日について

働き方改革の推進に係る整備について

第4回 ICT 連絡会議開催について

生涯学習課：令和4年12月4日から令和5年1月8日までの事業報告

ふえふき文化スポーツ振興財団の事業報告

文化財課：令和4年12月4日から12月15日までの事業報告

釈迦堂遺跡博物館の事業報告及び12月の入館者数報告

図 書 館：令和4年12月7日から令和5年1月6日までの事業報告

6 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

7 議会に付した議案、議事の概要、議決事項

報告第7号：令和4年笛吹市議会第4回定例会の報告について

赤 尾 部 長：資料に基づき説明

報告第7号：全員了承

議案第6号：笛吹市公民館条例の一部改正について

手 塚 課 長：資料に基づき説明

議案第6号：原案どおり、全員了承

議案第7号：笛吹市指定文化財の指定について

望 月 課 長：資料に基づき説明

久保田委員：「制札」^{せいさつ}（注：神社内の禁止・命令事項を列挙した掲示札）というものは、支配者が変わるたびに出されるものなのか。

望月課長：支配者一族が大事にしている神社仏閣については、当主が変わるたびに出されているようだ。今回は、武田家の支配から徳川家の支配となっても引き続き甲斐二之宮として美和神社は重要であり、書かれていることをきちんと守り、皆で神社を守っていくように、ということが示されている。

飯田委員：歴史的に価値のある古文書が出てきたということで、答申に「市指定文化財に一括指定し、一体的に保管することで…」とあるが、どのような場所に保管されるのか。

望月課長：美和神社には専門の保存庫を整えており、県の指定文化財から市の指定文化財、また美和神社独自に重要と理解しているものが納められている。

飯田委員：指定される文化財を今後どのように活かしていくのか。一般公開の機会はあるのか。

望月課長：古文書はとてもデリケートなものであり、光などが長時間当たり続けると劣化のおそれがある。今回指定した案件の中にも劣化が進み修理が必要なものがある。この修理が終われば、ある程度公開に耐えられる状態になり、例えば一時的に、県立博物館など設備が整った中での公開は考えられる。神社とは引き続き協議していくことになる。公開の機会を持てるように努めたい。

飯田委員：修復するためにはお金と時間がかかると思う。ぜひそのための予算を今後考えてほしい。

望月課長：はい。

議案第7号：原案どおり、全員了承

議案第8号：笛吹市指定文化財の指定解除について

議案第8号：原案どおり、全員了承

8 教育長が必要と認める事項（議事資料）

なし

議事録署名

笛吹市教育委員会 教 育 長 _____

教育委員 _____

教育委員 _____

作成職員 _____